



ありがとう 佐原第三中学校

この春から佐原中学校と統合します

園教育総務課 ☎(50)1220

佐原第三中学校沿革

- 昭和28年 香取中学校神南部と香西中学校第二部および第一部のうち、上谷津・大崎開墾を統合し発足
- 昭和33年 4教室増築
- 昭和40年 プール新築
- 昭和47年 完全給食開始
- 昭和50年 体育館完成、運動場整備体育館倉庫完成
- 昭和58年 野球場バックネット新設
- 平成 3年 新校舎竣工
- 平成14年 創立50周年記念式典挙行
- 平成16年 香取中学校開校に伴い、大根・大崎・長山地区が佐原第三中学校へ
- 平成18年 香取市誕生
- 平成28年 佐原第三中学校を閉校し、佐原中学校と統合



生徒会長
土子 奈菜さん

佐原第三中学校は、地域の方々をはじめ、さまざまな人に支えられてここまですることができました。三中は、先輩と後輩の壁がなく、また、先生とも仲が良く、行事などでも学校全体が一丸となって楽しむことができる、笑顔のあふれる学校です。4月から佐原中学校と統合になります。1、2年生には自分の目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。

佐原第三中学校は、近年の少子化により学校の小規模化が進んでいることから、教育委員会では教育環境の向上を図るため、地域や保護者と学校編成について検討を進めてきました。その結果、平成28年3月31日をもって閉校し、佐原中学校と統合することになりました。

佐原第三中学校は、香取市の中央部に位置し、周囲を畑地と山林に囲まれ、台地周辺にわずかな谷津田を有する純農村地帯に建つ学校です。

昭和27年9月に神南学区民と福田学区民が協力して南部中学校建設促進委員会を結成。中学校建設を陳情して、昭和28年10月に香取中学校神南部と香西中学校第二部および第一部のうち、上谷津・大崎開墾を統合して発足しました。

現在の生徒数は77人で、「自ら学び行動し」「知」「友愛」の精神に満ちた「徳」、たくましい生徒を育成する「心と体」を教育目標として「自ら考え、判断し、主体的に行動する生徒」「何事にも挑戦する、たくましい生徒」「すすんで学び、地道な努力を大切にする生徒」「互いを認め合い、他を思いやる生徒」「積極的に心身を鍛え、健康で活気に満ちた生徒」の育成に保護者や地域と一体となって取り組んできました。

今年度は統合に向けた準備を行うため、「統合準備委員会」を立ち上げるとともに、統合に伴い必要となる佐原中学校の普通教室の改修、机や椅子のA版化対応、駐輪場の整備、スクールバスの運行ルートなどの検討や佐原中学校乗降所の整備など進めてきました。

63年にわたり地域と共に歩み、支えられた佐原第三中学校では、3月12日(土)に閉校式が執り行われます。

ごみのこと かんガエル



園環境安全課 ☎(50)1248

家庭ごみの分け方・ごみ収集カレンダーを配布

4月から「ごみ収集カレンダー」が新しくなります。自治会経由で3月から配布していますが、アパート住まいなどで自治会に入っていない人は配布されない場合がありますので、市役所、各支所で配布しているものを入手してください(市ホームページでも確認できます)。

また、収集コース見直しに伴い収集日の変更となる地区があります。



可燃ごみの収集日に変更になる地区

佐原	東大戸(新寺、玉造除く)、瑞穂、鳥羽、与倉	火金→水土
	上谷津、大根	火金→月木
小見川	水郷団地(全域)	火金→月木
	下小堀	火金→水土
栗源	全域	月木→火金

※可燃ごみ以外も収集日が変わっていますので、配布されるカレンダーをご確認ください

不当な差別を禁止

自治体や事業者などが「障害がある」という理由だけで、正当な理由なく、サービスの提供を拒否または制限することを禁止しています。



アパートの契約の時に障害を理由に断られた

車いすだからという理由で、お店に入れなかった

障害のある人へ必要な配慮

自治体や事業者などが障害のある人から、何らかの配慮を求められた場合には、それが過度の負担にならない程度で、その人の障害にあった工夫や配慮を求めています。



視覚に障害がある人には…お渡しした書類を読み上げる
聴覚に障害のある人には…筆談や手話、身ぶり手ぶりで伝える

※イラストは一例です

4月からスタート

障害者差別解消法ができました

園社会福祉課 ☎(50)1252